

再評価【番号5】

老朽ため池等整備事業
花園池地区

1. 事業箇所

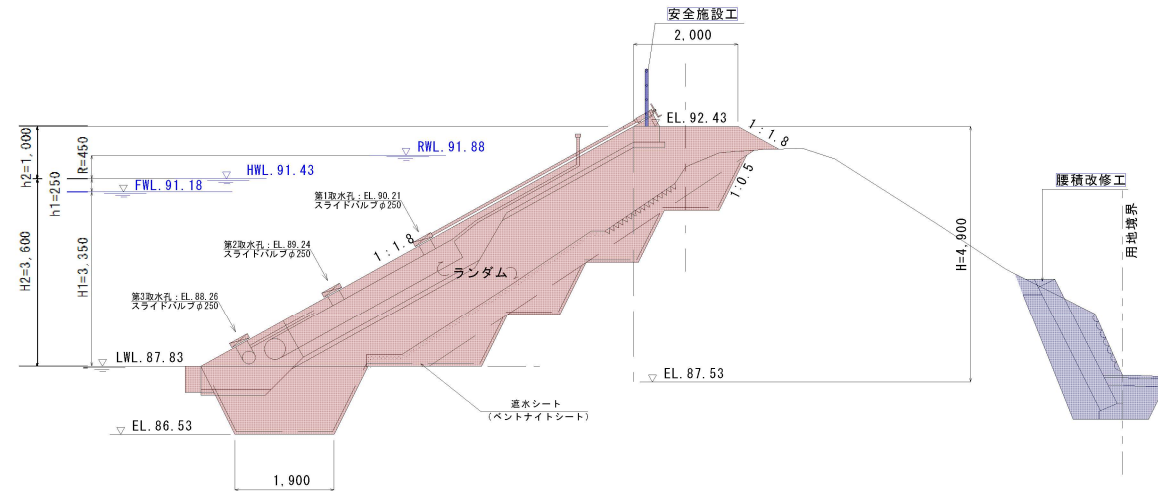


2. 事業計画

計画平面図



標準断面図



凡 例	
	令和2年度まで
	令和3年度施工
	令和4年度施工
	令和5年度以降

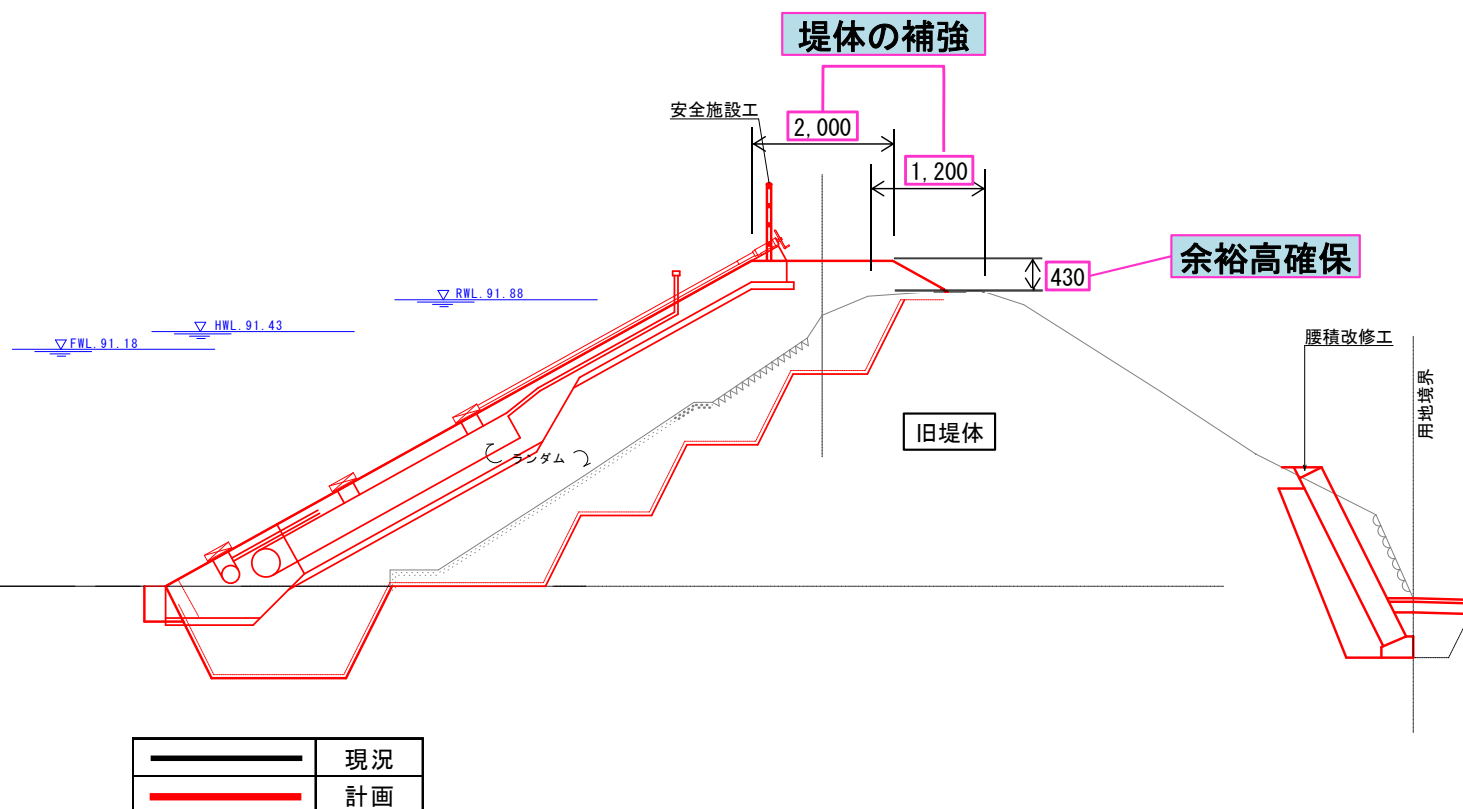
3. 整備計画

【現況】

- ・ 取水施設の老朽化
- ・ 洪水吐の排水能力不足 (B1. 6m × H0. 6m)
- ・ 堤体高さ不足

【計画】

- ・ 取水施設の改修
- ・ 洪水吐の改修 (断面拡大)
- ・ 堤体余裕高確保、堤体の補強

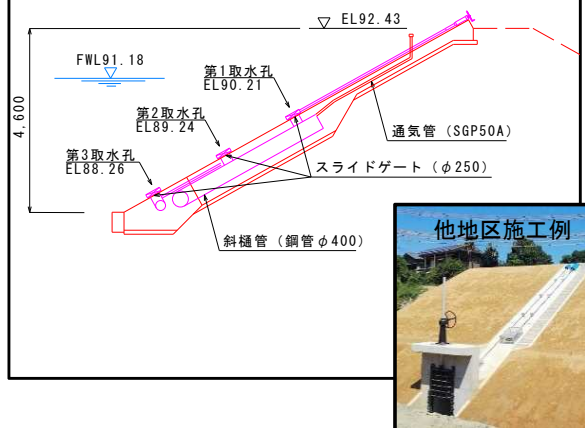


4. 実施状況

取水施設



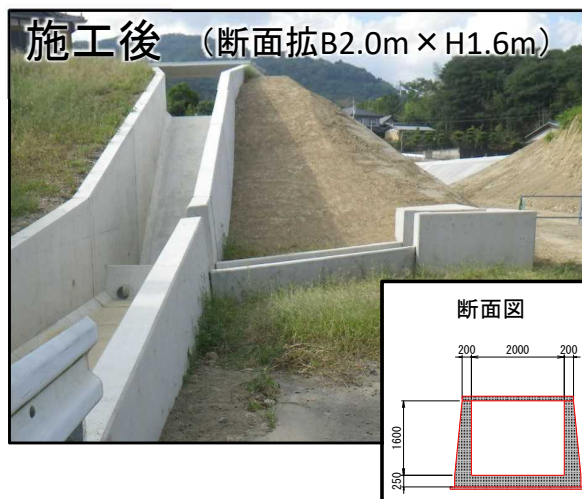
R4施工中 (ゲートの更新)



洪水吐



施工後 (断面拵B2.0m × H1.6m)



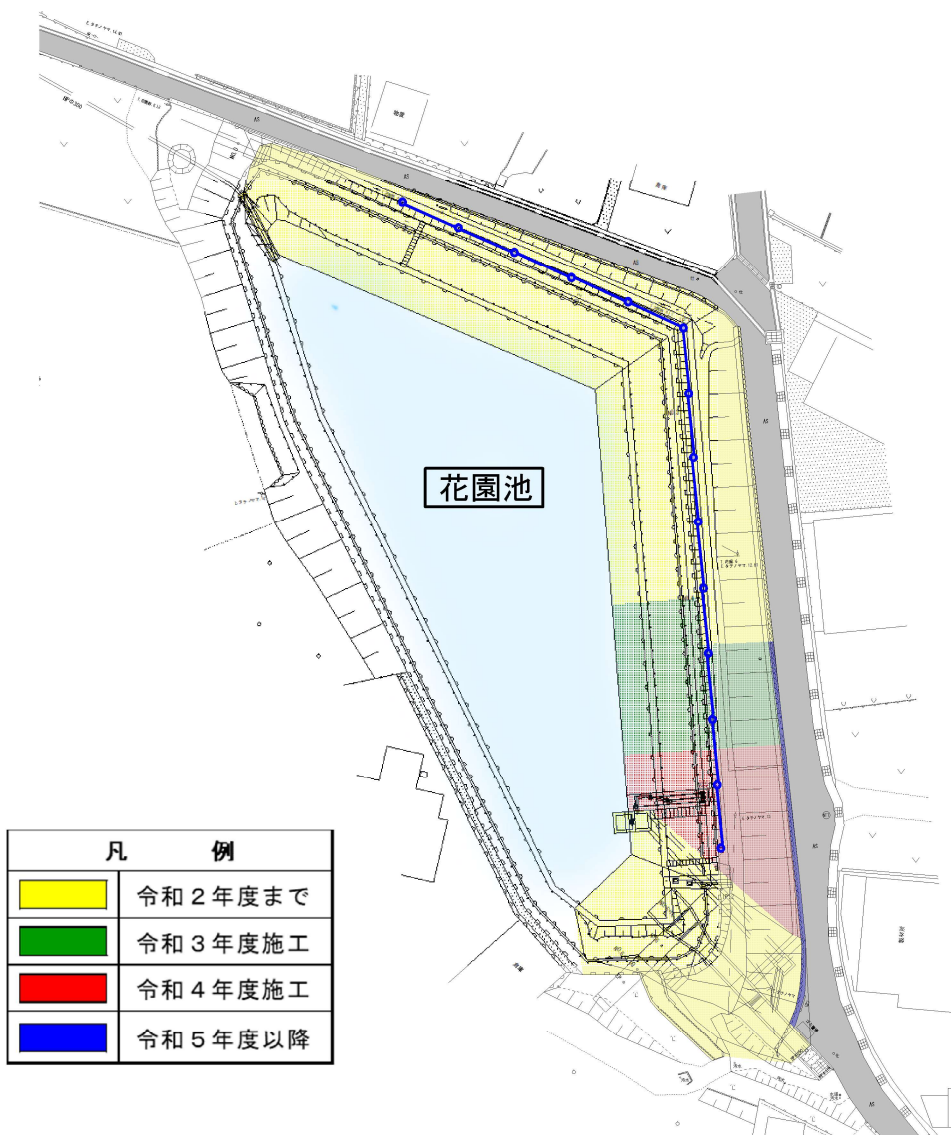
堤体



5. 今後の見通し

- 地元農家の推進体制により事業は順調に進捗している。
- 令和5年度の付帯工事の実施により事業完了予定。

令和5年度完了を目指す



6. 費用対効果

総 便 益

- 1 維持管理費節減効果
- 2 災害防止効果(農業)
- 3 災害防止効果(一般)
- 4 災害防止効果(公共)

2億6,051万5千円

総 費 用

事業効果発現に必要な費用

1億5,063万1千円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 1.72$$

■今後の対応方針 (案)

事業継続